

プログラム計画書

【記入日：2016年 8月 31日】【担当実行委員：角折なな】

事業名	JYS in 東京 Surprise,Study,Spread !
単 元	未 定
テーマ	「なりたい自分になるために」
活動実施時間	平成 28 年 11 月 5 日 (土) 10 : 00 ~ 12 : 00
会 場	国立オリンピック記念青少年総合センター (セー416 : 定員160名)
この活動の 参加対象と人数	ヤングリーダー60名程度
講義概要	自己肯定という作法/運命と使命/今、ここ/価値観を知ろう/今日からできること
目 的	日々の生活に“自分らしさ”をもてる女性をひとりでも増やすため
ねらい	自分が大切にしているものを見つめ、どんな大人になりたいか、しあわせに暮らすには、何を意識し、どんな行動を選択することが大切かを考える機会とする。
参加者への 連絡事項	筆記用具
役割分担	* 講義 [ERAN 株式会社代表取締役 研修講師 岩田 真理子氏] * 準備、進行 [JYS in 東京実行委員会] * 担当 트레이ナー [武山トレーナー]
活動で使用する 機材や備品 (物・サイズ・必要 数)	プロジェクター (施設) スクリーン (施設) ノートパソコン (講師) 単元シート (指導者育成委員) アンケート (指導者育成委員) ホワイトボード (施設) 配布物 (講師・実行委員)

時間 時刻	内容・方法 (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	準備 (機材用具) など
09:00	会場設営・プロジェクター準備	
09:30	受付開始 指導者ノートをあずかり、名簿に参加者を記録する。	
10:00	講師の紹介・研修目的の説明 岩田氏にバトンタッチ 【講 義】 自己肯定という作法 運命と使命 《名言集配布》 今、ここ	
11:15	【ワークシート】《ワークシート配布・事前配布不可》 価値観のリスト 隣の人と自分の価値観について話してみる。	プロジェクター スクリーン ノートパソコン 配布物 (名言集プリント・ワークシート)
11:40	【結 び】 サティシユクマール氏のメッセージ。 まとめ	
12:00	解散 後片付け	
事務局への 依頼事項	取得単元シート・アンケートの準備	

プログラム計画書

【記入日：2016年 9月 11日】【担当実行委員：前田純子 水野桃花】

事業名	JYS in 東京 Surprise, Study, Spread !
テーマ	ウェルカム・インディア！驚きと学びを共有しよう！
活動実施時間	平成 28 年 11 月 5 日（土） 13 : 00 ~ 17 : 00
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター (セー310：定員160名、セー104・105：荷物置き場)
この活動の参加対象と人数	ヤングリーダー60名程度、FOSJ 卒30名程度
目的	プログラムと参加者同士の交流を通して、JYS in サンガムで得た驚きを共有し、更にインド文化への学びに繋げる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・擬似サンガム体験により、ガールスカウト活動と世界との繋がりを実感する ・インド文化について学び、JYS in サンガム参加者はより深い理解を、未参加者は今後へ繋がる興味の芽を得る ・交流を通して違う都道府県、違う年代の活動や考え方を学ぶ
参加者への連絡事項	筆記用具
役割分担	*準備、進行 [JYS in 東京実行委員会]
活動で使用する機材や備品 (物・サイズ・必要数)	<p>プロジェクター（施設） スクリーン（施設） ホワイトボード（施設）</p> <p>その他必要なもの（実行委員）</p> <ul style="list-style-type: none"> —インドエリアカード（※1） 東西南北の4つにインドの地図を切り分けたもの。受付時に1人1種類・4枚ずつ配布。各種類に質問用メッセージが振り分けられているので、その旨を説明したカードも同時に配布する。 —組み分けワードの紙（※2） 組み分けワードが書いてあるシールを受付時に背中に貼る。グループ分けに使用。自分の背中に何が貼られたかは聞いてはいけない旨を伝える。 —ビンディ（顔につけて良いものを用意） —世界連盟歌・Come Into Sangam の英語歌詞を印刷したもの

時間 時刻	内容・方法 (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	準備 (機材用具) など
13:00	集合・受付 ーインドエリアカード (※1) を配布 ー参加者の背中に組み分けワードの紙 (※2) を貼る ー会場では、「Come Into Sangam」のソングを BGM として流す	
13:20	【①実行委員スタンプ・挨拶くウェルカム・サンガム！>】 ー実行委員のいるステージが Sangam、実行委員は Staff、参加者がサンガムに訪れた日本人という設定でスタンプを行う。歓迎する旨と、ねらいが伝わるような内容にする (※3)	
13:30	【②アイスブレイキング】 <十二獣で並ぼう！> インドの十二獣と日本の干支がほぼ同じことを説明し、参加者全員で、干支順に並ぶ。ジェスチャーのみで会話は禁止する。(子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥ときたらまた子・丑..となるように並ぶ)	
13:40	<インドを知りに行こうよ> ・猛獣狩りのソングを「インドを知りに行こうよ」へ替え歌したものを全員で歌う。 ・背中に貼ったお題に共通すると思われるテーマごとにグループになるよう促す。自分の背中を見ずに周りの人とコミュニケーションを取り、グループ毎に集まる。 ・各グループのテーマを発表し、テーブルについてもらう。テーブルについたら自分の背中のお題を見て、テーブルに答えの紙が置いてあるので答え合わせをする。グループが間違っていた人はここで正解のテーブルに移動する。 ・グループが全員揃ったら、自己紹介とともに自分のワードと答えを言う。 ・グループ名を決める。グループ名が決まったら、実行委員を呼んで伝え、実行委員からメンバー全員にビンディをつけてもらう。	
14:10	【③パトロールギャザリング<こんな時どうする！？>】 パトロールに「こんな時どうするか」のお題を2枚配る。お題には正解がないことを伝える。 ・1枚目「インド旅行で困ることが起きた！」(仲良くなったお店の人が若干ぼったくりだった時、など)	

	<ul style="list-style-type: none"> ・2枚目「インドならではのシリアスなことが起きた！」（顔が自分にそっくりの物乞いがいた時、など） 	
14:45	<ul style="list-style-type: none"> ・2枚目の内容をまとめたスタンプを考える。（スタンプは2分程の短いもの） 	
15:10	<p>【④各パトロールのスタンプ発表】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パトロール名とお題を言ってからスタンプを発表。 	
15:45	<p>【⑤歓談・交流タイム<地図を完成させよう！>】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スタンプ発表後、歓談・交流タイムについて説明。 <p>自分の持つ種類のインドエリアカードに書いてある質問（北インド＝「今までで1番楽しかったガールスカウト活動は？」など）を、他の人に質問しに行く。質問したら、その人からも質問をしてもらう。両者答えたところでカードを交換する。そうして最低1組のインド地図（4種類）を集めることが課題。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分のワードの内容を共有したり、その他のことについて話しても良い。休憩も自由にとっていいことを伝え、再びBGMをかける。 	
16:30	<p>【⑥ソング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員で丸くなり、世界連盟歌と Come Into Sangam を歌う。 	
17:00	<p>【プログラム終了】</p> <p>JYS 以外の参加者はほとんど帰宅（もしくはホテルへ） JYS はチェックイン後着替えて食堂へ行って夕食</p>	

プログラム計画書

【記入日：2016年 9月 16日】【担当実行委員：角折まや】

事業名	JYS in 東京 Surprise,Study,Spread !
テーマ	ワールドドリーム！どこにもない旅を作る
活動実施時間	平成 28 年 11 月 5 日 (土) 18 : 00 ~ 22 : 00
会 場	国立オリンピック記念青少年総合センター (セー311 : 定員160名)
この活動の 参加対象と人数	ヤングリーダー30名程度
目 的	ワールドセンターへの旅を企画し、より良い旅が実際に実現できるようにする。更にガールスカウトの広報活動へと繋げる。
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・前プログラムで得たワールドセンターへの興味を実行に移せるよう企画する ・どんな学びを得たいか、誰と何がしたいのかを具体的に考え企画に落とす ・広報の役割ができるよう外部への広がりを考える
参加者への 連絡事項	筆記用具
役割分担	*準備、進行 [JYS in 東京実行委員会担当委員]
活動で使用する 機材や備品 (物・サイズ・必要 数)	<p>配布物 (実行委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> —エアチケット(※1 どのグループかが書いてある、ダミーの航空券) —説明書 (※2 乗っていた飛行機が海外の知らない土地に墜落するシナリオと15のアイテムを記載。—コンパス、パラシュート、懐中電灯、人数分のサングラス、45口径銃、サバイバル本、ジャックナイフ、一人当たり一杯の水、食卓用塩、ガーゼと包帯、化粧鏡、ウオッカ2本、ビニールのレインコート、航空地図) —ワークシート —各ワールドセンターで発表されている限りのプログラム資料 —各ワールドセンターの国の地球の歩き方 —ワールドセンターを訪問している既存の報告書 —発表に必要なもの (模造紙やカラーペンなど)

時間 時刻	内容・方法 (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	準備 (機材用具) など
18:00	<p>【集合】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部屋に入る時に、エアチケット(※1)を配布。チケットに書いてあるグループに座ってもらう 	
18:10	<p>【①個人ワーク<どんな旅がしたいか考えよう！>】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4つのワールドセンターについて説明。(5つ目のクサフィリについても概要は伝えるが、今回の候補地からは省く ※情報が少なく実現の可能性が低くなるため) ・ワークシートを配り、どんな旅にしたいか選択式の項目を埋めてもらう (4つのワールドセンターのうちどこか/人数規模/期間/金額/目的) 	
18:20	<p>【②自己紹介】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで自己紹介を行う (事前に交流が済んでいる場合があるため簡単に) ・グループ名を決める 	
18:30	<p>【③アイスブレイキング<海外旅行で困ったゲーム>】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのグループに説明書 (※2) を配布。シナリオの状態になったと仮定して、アイテムの優先順位を並べ替える。 	
18:45	<p>【④ギャザリング<ワールドドリーム！どこにもない旅を作る>】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はじめに、個人ワークの各項目について、それぞれメリット・デメリットがあることを伝える。 ・ワークシートに書いた各人の希望ができるだけ達成されるように、グループのワークシートを埋める。個人のワークシートと同じ項目と、外せないイベントを1つ (世界遺産観光、現地の人との交流、アウトドアアクティビティなど) を決める。複数出た場合でも1つに絞り、他はメモしておく。 	
19:15	<p>中間発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細かい内容を決める前に、他のグループと共有する。旅で1番の目的としているところを主に発表する。 	
19:30	<p>休憩</p>	
19:45	<p>【⑤引き続きギャザリング】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワールドセンターのプログラム資料を各グループに配布。地球の歩き方、他の海外派遣の報告書は数に限りがあるため前のテーブルに置く。 	

	<p>・旅の細かいスケジュールやプログラムを考える（短期間の旅を企画しているとしても、必ずワールドセンターは何かのプログラムを企画し提供すること）（前後泊についてや観光なども決める）</p> <p>20:15 【⑥外部への広報を考える】</p> <p>※⑤で細かい箇所が決まりきっていないとしても、一旦切り上げてプログラムを開始</p> <p>＜CMにしてみよう！＞</p> <p>・自分たちの旅をCMにし、小学生や保護者に向けたメッセージとなるようにキャッチコピー・簡単なコンテを作る（実演するため可能な範囲で）</p> <p>・ターゲットが小学生であるため、「旅と一緒にいきたい」ではなく「ガールスカウトに入りたい」と思えるような目線を心がけるよう、促す（旅で何が得られるのかに焦点を当てる）</p> <p>20:45 【⑦発表準備】</p> <p>・前のテーブルに発表に必要なものを配置し、グループ毎に発表準備をする。ギャザリングで話し合った内容とCMの実演を入れる。</p> <p>22:00 【終了】</p>	
--	---	--

プログラム計画書

【記入日：2016年10月 4日】【担当実行委員：角折なな】

事業名	JYS in 東京 Surprise,Study,Spread !
テーマ	「日本全国・世界へ発信」
活動実施時間	平成 28 年 11 月 6 日 (日) 9 : 00 ~ 12 : 00
会 場	国立オリンピック記念青少年総合センター (セー101 : 定員200名、セー504 : 荷物置き場)
この活動の 参加対象と人数	報告 : ヤングリーダー60名程度 参加 : 全国のガールスカウト会員
目 的	ワールドセンターのプログラムやインドの文化を伝える
ねらい	若い女性が自信をつけ、ガールスカウト活動に注ぐ情熱を引き出し、自分の持ち味を発揮できる場を見つける
参加者への 連絡事項	部屋の場所、荷物置き場の場所を周知する
役割分担	*準備、進行 [JYS in 東京実行委員会] *サンガムティフィン [三田みちえさん、青木ありすさん]
活動で使用する 機材や備品 (物・サイズ・必要 数)	テーブル(施設) イス(施設) マイク(施設) プロジェクター(施設) スクリーン(施設) パソコン(JYS in 東京実行委員会) 報告書 100 冊程度(JYS in 東京実行委員会) JYS 旗・垂れ幕等(JYS in 東京実行委員会)

時間 時刻	内容・方法 (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	準備 (機材用具) など
8:30	会場設営(旗等配置、パワーポイント準備) 終わり次第動画を流す (恋するフォーチュンクッキーin Sangam、HAPPY など) 早く来場した方から受付、報告書配布、着席を促す	プロジェクター マイク 受付簿 報告書
9:00	報告会開始 ・ ツアー概要と実行委員会の説明【実行委員】 10分 ・ J Y Sの説明【1パトロール】 10分 ・ ギャザリング内容の発表【2パトロール】 10分 ・ ギャザリング内容の発表【3パトロール】 10分 ・ ギャザリング内容の発表【4パトロール】 10分	
10:00	休憩	
10:10	Coming to Sangam を皆で歌う (動画を流す)	
10:15	・ 食についての発表、コミュニティパートナーの発表 【Dパトロール】 15分 ・ 服についての発表、コミュニティパートナーの発表 【Eパトロール】 15分 ・ サンガムについての発表、コミュニティパートナーの発表 【Fパトロール】 15分 ・ プログラムについての発表、コミュニティパートナーの発表 【Gパトロール】 15分	
11:15	休憩	
11:25	SANGAM WE BELONG を皆で歌う (動画を流す)	
11:35	・ FOSJ 枠からの発表【有志 ABCパトロール】 10分 ・ サンガムティフィン【三田みちえさん、青木ありすさん】 15分	
12:00	閉会 参加者は食堂へ 午後のプログラムの準備：1時間後同じ部屋 机とイス配置	
13:00		

プログラム計画書

【記入日：2016年10月 4日】【担当実行委員：角折なな】

事業名	JYS in 東京 Surprise,Study,Spread !
テーマ	「インド体験」
活動実施時間	平成 28 年 11 月 6 日 (日) 13 : 00 ~ 17 : 00
会 場	国立オリンピック記念青少年総合センター (セー101 : 定員200名、セー404・414・415 : 各定員40名)
この活動の 参加対象と人数	運営 : ヤングリーダー34名(JYS in サンガム) 参加 : ヤングリーダー30名程度(JYS in 東京)・全国のガールスカウト会員
目 的	日本とは異なる文化を体験し、インドの歴史・地理・文化・生活・風土等を知る
ねらい	同世代の人たちと協力し、連携し、今後のネットワークを強化し、ガールスカウト活動を楽しむ
参加者への 連絡事項	民族衣装等を持ち寄る、部屋の場所を周知する
役割分担	*準備、進行 [JYS in 東京実行委員会]
活動で使用する 機材や備品 (物・サイズ・必要 数)	テーブル(施設) イス(施設) マイク(施設) プロジェクター(施設) スクリーン(施設) パソコン(JYS in 東京実行委員会) JYS 旗・垂れ幕等(JYS in 東京実行委員会) 赤い粉(JYS in 東京実行委員会) サリー等(JYS in サンガム参加者) メヘンディ粉(JYS in 東京実行委員会) ペン、紙(JYS in 東京実行委員会) ランゴリ粉・スナック(JYS in 東京実行委員会) スティック(JYS in 東京実行委員会)

時間 時刻	内容・方法 (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	準備(機材用具)など
12:30	会場設営(イス、机等配置) 早く来場した方のために動画を流す (Coming to Sangam、SANGAM WE BELONG など)	プロジェクター マイク
13:00	馬蹄形で集合、アクティビティ説明 ・ビンディを全員につける	赤い粉
13:30	各アクティビティを同時に開催、参加者は好きなブースへ ・サリー等民族衣装着付け体験 (セー101) ・メヘンディ体験 (セー404) ・ワーリーアート体験 (セー414) ・英語で歌おう (セー415) ・ランゴリ体験・インドスナック試食 (外:雨天中止) ・サンガムツアー参加者のアルバムやしおりの展示 (セー101)	サリー等 メヘンディ粉 ペン、紙 動画 ランゴリ粉・スナック
15:30	・ダンディヤダンスタイム (セー101) ・JYS ソング大会 (セー101)	スティック
16:30	閉会 ほとんどの当日参加者は帰宅 JYS 参加者60名は片付け後、食堂へ	
17:00	夕食	

プログラム計画書

【記入日：2016年 9月 7日】【担当実行委員：池田扶侑美】

事業名	JYS in 東京 Surprise,Study,Spread !
テーマ	ユースチャレンジ
活動実施時間	平成 28 年 11 月 6 日 (日) 18 : 00 ~ 20 : 00
会 場	国立オリンピック記念総合青少年センター (セー304 : 定員80名)
この活動の 参加対象と人数	JYSサンガム参加者34名、JYS東京参加者30名
概要	物語を通して自分自身と向き合い「未来の私はどうなりたいか」というビジョンをもち、「そのためにどうするか」を考える。 私のチャレンジを発信する。
目 的	ビジョンを実現する為に必要なスキルを仲間と共に考え自分の未来像を見出す。 これからチャレンジしたいことを周囲に発信することで、実現しようとするモチベーションを高める。
ねらい	プレゼンテーションスキル (自分のビジョンとミッションをわかりやすく伝える) (私のチャレンジを自ら発信する) ファシリテーションスキル (社会へ影響を与える若い女性の力とは何か考える)
参加者への 連絡事項	筆記用具 スマートフォンまたはパソコン
役割分担	*準備、進行 [JYS in 東京実行委員会] *メンター [武山 트레이ナー]
活動で使用する 機材や備品 (物・サイズ・必要 数)	配布物 (実行委員) 参加者各1枚 (強み・弱みワークシート) (私の未来像シート) (私のチャレンジシート) (私のチャレンジシート) 模造紙、マジック、新聞紙 (実行委員) グループ分

時間 時刻	内容・方法 (流れ・内容説明・担当の動き・物の配置など。会場見取り図を別に準備してもよい)	準備(機材用具)など
17:30	会場準備 [実行委員] 打ち合わせ [実行委員]	テーブル、イス 模造紙 マジック
18:00	カテゴリー③つなげよう 【はなさんのお話】 グループに分かれて模造紙に書く (個人ワーク) ① はなさんの弱みと強みを考える ② はなさんにどのような女性になって欲しいか考える (グループワーク) 夢を叶えるために、はなさんには何が必要か (=ミッション) 【私の未来像を書く】 (個人ワーク) ① 私の強みと弱みを考える ② 自分はどうなりたいか自分の強みを生かすためにどうしたら よいか将来はどうなりたいのかをシートに書く 【まとめ】 私のチャレンジシートに記入して宣言する	新聞紙 強み・弱みシート 私の未来像シ ート 私のチャレンジ シート
19:10	【今日から始めよう】 はじめに今までのアクティビティを振り返る (私のチャレンジをこれから実現していくために、友人に発信するこ とを伝える) 【発信しよう!】 ① 私のチャレンジシートを持って自身のスマートフォンで写真撮 影をする ★顔写真を載せたくない人は私のチャレンジシートのみ撮影する★ ②参加者が使用しているSNSで写真を投稿する ★その際にプログラムで感じた事や思いと共にハッシュタグをつけ る #ユースチャレンジ	スマートフォン
19:30	【最後に】 このプログラムに挑戦して学んだこと、感じたことを、この写真を見 るたびに思い出してほしいことを伝える。 友情の輪	
19:40	片付け	
20:00	解散	